

スイーツ開発

コロナ禍で観光客が減少し、町に賑わいがないことが課題だと思った。鞆に住んでいる人に元気になってもらうことと、鞆の浦を訪れる人に、鞆の浦の魅力を感じてもらいたいと考えた。地域の活性化のためにできることとして、自宅の近くに新しくできたお店がきっかけで、自分の得意な料理やスイーツ作りを活かして商品開発を行うことにした。

どうすれば町が活性化するかを考えていきます。

商品開発に向けて



インターネットを活用して、レシピを集めた。カフェの方に紹介していただいた書籍やレシピも試作の時に活用した。

集めた情報から、適切なものを選択し、試作に活かした。試作を繰り返しながら、さらに新しい情報を取り入れた。

「地元カフェ」の人と調整

試作したものをカフェに持参して、自分の考えを伝えながら、カフェの方からアドバイスをもらった。スポンジケーキ、クッキー、シロップなどの味や形を改良したり、材料の組み合わせや容器の大きさに合った盛り付けを調整したりして、試作を繰り返している。



実際に、お店で提供するために必要なことを確認して、調整することを知ることができました。

取組継続中

